



明治大学校友会 市川地域支部会報

まつかぜ

第17号

2023年

春(4月)

明治大学校友会千葉県西部支部市川地域支部

ポストコロナ向け 支部活動再開

発行：明治大学校友会
千葉県西部支部市川地域支部
〒272-0832 市川市本曾谷4-7-7
発行人：伊与久 美子



コロナ禍3年、厳しくとも 「前へ、前へ」歩み続けてきた支部活動！



明治大学校友会 市川地域支部
支部長 伊与久 美子
(昭和42年 文学部卒)



会員の皆様 お久しぶりでございます。コロナ禍での支部活動が思うように展開ができず、皆様との交流が十分に図られることも難しく、大変寂しい残念な空白期間が続きました。

しかしながら、この間の市川地域支部の活動は、総会等は集合対面型から書面審議議決型と変更し、また恒例のイベント活動(同好会活動等)などはその都度、リーダーの配慮によって実施されるなど、心を繋ぐ赤い糸として絆をつなげてまいりました。

更に、三役会・役員会等は可能な限り開催し、会員皆様へ必要な情報を「いつ」「どのような形」でお届けするべきか、また皆様にとって有意義な事業展開は何か等々、常に絶え間なく検討を重ねております。

【 これからも、 市川地域支部活動の歩みは止めることなく
「前へ、前へ」と進みます。 】



わが母校の明治大学は、コロナ禍という厳しい社会経済環境の中にあっても、着実に発展を遂げ、そして創立140周年記念事業をすべて完結しました。今、新たな目標 創立150周年記念事業に向かって既に飛翔し始めています。

又、コロナ禍における学生への手厚い生活支援をはじめ、昨年度を上回る入学志願者数(約11万人弱)を擁するなど、その経営理念に見えてくる堅実さと優しさに感動します。

私たち市川地域支部は、母校明治大学の更なる発展を支援しつつ、自らの市川地域支部の発展充実を図り、会員各位の交流・学びの場所・居場所として位置付けられるような、理想的な市川地域支部の存在について、一度考えてみることも必要な時かも知れません。

【 紫紺の旗のもと、「いつも青春！」を合言葉に、今後ともよろしくお付き合いください。 】



第47回 《 久々のいちかわ市民まつり 大盛況 》

まだまだコロナ禍が終息していない状況の中、令和4年11月3日大洲防災公園で第47回いちかわ市民まつりが秋晴れの中、3年ぶりの対面で開催され！
出店数の制限などをはじめ、最善の感染対策なんのその、人人人で溢れていました。

お祭り広場の参加団体は、70ブースでにぎわい、その中で東京大学・慶応大学以外の東京六大学の4校(明治、法政、早稲田、立教)が、ノボリを立て、それぞれ工夫を凝らし母校のPRをしていました。中でも我が明治大学は、いの一
番ブースと、ひと際目立つ場所を確保。ハッピーをまとい応援歌を歌い「めいじろう」を抱いて明大スポーツ新聞を配り、同胞が多く立ち寄り明大グッズも完売、
新会員も入会、と前へ前へを合言葉に元気に活動を致しました。大成功でした。



伊与久 剛史 (昭和42年 文学部卒)

令和5年 “ 新年の集い ”



熟慮断行！ 3年ぶりの新年会、大盛況。

令和5年の新年も、まだまだコロナ禍にあったが、市川地域支部役員会はここ一番の優先行動を、会員皆様の「元気」を確認し、激励し合う笑顔の新年会開催とした。最善の感染防止対策環境を整え、2月5日(日)17:00～、八幡一番街「割烹うえだ別館」(恒例の場所)において、51名という予想を大きく超えた参加者の笑顔があふれた充実の楽しい集いの会となった。

- 高梨支部長代行の開会宣言・支部長あいさつに続き、
- 渡辺博道復興大臣ご就任を祝し、花束贈呈、ご挨拶を頂戴する。
- 恒例の学部ごと写真撮影 (全てのグループ写真に大臣と支部長参加)
- 新会員のご紹介・あいさつ ※ 学部ごとの写真も、支部のホームページに掲載!
- 懇親会 乾杯：千葉昭司様 (出席者中の大先輩)
- 地域福祉・市民生活発展のために働いている校友の議員各位紹介・1分スピーチ

● アトラクション「♪ マンドリン&ピアノのミニコンサート ♪」

市川地域支部校友会 幹事 山室繁央さんとジャズピアニスト田中愛子さん

- 鷹見副支部長のリードのもと明大校歌を全員で合唱
- 閉会のことば：千葉良二様 (出席者中の大先輩)
- 万歳三唱：中原副支部長・・・解散



伊与久 美子 (昭和42年 文学部卒)



カラオケ同好会の活動報告

カラオケ同好会の3年ぶりに再開催 (スケジュール) !

コロナもようやく落ち着いてきた様子で、コロナ前の状態に戻りつつあります。カラオケ同好会においても3年ぶりに活動を再開致します。

令和5年6月11日、9月10日、12月10日、令和6年3月10日(いずれも日曜日)の4回の予定です。

声の発生は健康にも良いとのこと。上手、下手は関係なしに、歌を歌って楽しい一時を過ごしましょう。

新会員も募集中です!

カラオケ同好会 会長 中原忠良

ゴルフ同好会の活動報告

2022年度 ゴルフ同好会活動報告&2023年度 開催スケジュール

コロナの影響もあり、2022年度は1回のみで開催となりました。

第50回コンペ(2022年12月9日)

真名カントリークラブ 11名参加
(ネットスコア)

優勝 中原 忠良 74

準優勝 笈川 英明 83

三位 高橋 一郎 84

ベストグロ 該当者なし(スコア92以上)



3年ぶりのコンペで天候にも恵まれ、皆さんハリキッテの参加でした。

参加者の高齢化もあってスコアはイマイチでしたが、珍プレー好プレーが続出しとても楽しい一日を過ごすことが出来ました。

ゴルフ同好会では会員を募集しています。初心者でも下手でも結構です。楽しくプレーしましょう。

2023年度4回開催(4・7・10・12月)予定。

連絡先 : 高橋一郎 090-1430-5398



ゴルフ同好会 会長 高橋一郎

ハイキング同好会の活動報告

ハイキング同好会 谷中霊園の岩本先生の墓碑へ!

昨年末(2022年12月3日)の谷中霊園の岸本辰雄氏墓碑を訪ねるツアーは好天に恵まれました。

鳥取藩から新政府の大学南校を経てパリ大学で法律学士の学位を取得した岸本辰雄氏、フランス法学の明治法律学校は民法典論争で後塵を拝したが、「権利自由」・「独立自治」の建学理念は社会の健全化に大きな役割を果たしてきました。

岸本辰雄氏は2023年10月で生誕122年。

参加者は明治大学の名が刻印された墓所の石門の側に供花を捧げて全員揃って合掌。

記念撮影後、斜め向かいの徳川慶喜公墓所に敬意を捧げてから神田駿河台「リバティ・タワー」へ。昼食は明治大学の直ぐ側のロシア料理店「サラファン」。駿河台下を散策後解散。

参加者(順不同敬称略) : 井内幸雄(S39政経)、高梨政夫(S40商)、河野忠晴(S42農)、橋詰一彦(S42政経)、伊与久美子(S42文)、明村澄雄(S47政経)、鷹見秀昭(S56政経)、登坂一郎(S45政経)

ハイキング同好会の計画中ツアー

春秋の六大学野球観戦(6月と10月の対法政戦)



※ 白雲なびく駿河台の校歌が神宮の森に響く時、眉ひいてたる若人は明治大学の青春から歩んできた時の流れを身を委ねます。

明日の日本を背負う世代を育てる使命を実感する時でもあります。市川地域支部の皆さん、いざ神宮球場へ。

観戦計画の詳細が決まりましたら、ご案内致しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

ハイキング同好会 会長 登坂 一郎

【 2023年度 市川地域支部 活動計画 】

- ・第19回市川地域支部総会・懇親会の開催 (山崎製パン企業年金基金会館)
2023年5月14日(日) 11:00～
- ・会員の親睦、交流の推進
会員相互の交流の場として、趣味・スポーツ等のサークル活動の充実と支部からの補助
ゴルフ同好会 年4回のコンペ開催
カラオケ同好会 年4回の例会開催
ハイキング同好会 六大学野球観戦・ラグビー観戦・市内、近郊めぐり等を計画中
- ・ボウリング大会&暑気払い 8月に予定
- ・新年会の開催 2024年2月4日(日) 予定
- ・マンドリン演奏会の準備委員会立上 2024年度開催を目指して
- ・第59回全国校友愛知大会(11月18日・19日)への参加
- ・明大ホームカミングデー(10月)への参加協力
- ・いちかわ市民まつり参加予定(11月3日)



故 明治大学校友会市川地域支部名誉支部長 佐川 清 様を偲ぶ会

2期8年にわたり市川地域支部支部長としてご活躍され、その後も名誉支部長として校友会活動の推進にご尽力された佐川 清様が、大阪に転居されて間もない令和5年3月20日にご逝去されました。

心より哀悼の意を表します。

あまりにも急な訃報に、お悔みに何うことも叶わず、お別れもできていないことを残念に思われていらっしゃる方も多いと存じます。

ここに、ご葬家佐川家様の主催される「偲ぶ会」が次の通り催されますので、謹んでお知らせ申し上げます。

— 記 —

- 【主催】 佐川家 (協力:明治大学校友会 市川地域支部)
- 【日時・場所】 2023年6月3日(土) 午後1時～2時30分 山崎製パン企業年金基金会館 3階
- 【会費】 金額については、未定 (詳細が決まりましたら、ご案内させて頂く予定です。)

※ 大変恐縮ですが、会費による参加形式とし、軽食をご用意させていただきます。

(ご供花・ご香典等はご遠慮させていただき、会費によるご参加とさせていただきます。)

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。)

明治大学校友会 市川地域支部支部長 伊与久 美子

編集雑記



今回、再刊第17号にあたり、原稿を作成して頂いた会員の皆様方には、お礼を申し上げます。なお、皆様より頂いた原稿に忠実にと心掛けましたが、ご希望されている内容に至らないところがあるかも知れませんが、ご了承頂ければと思います。

再三ご案内しておりますが、市川地域支部のホームページは、逐次内容が更新されており、校友会の活動状況がタイムリーにご覧いただけます。

※新年会(集合写真)等の写真もホームページにてご覧頂けます。
是非とも、市川地域支部のホームページを閲覧して頂ければと思います。

(by Chihiro.阿部)

